



学校だより

ときわっこ ii

< 2月号② >

平成31年2月19日

総社市立常盤小学校



学校の様子⑳ ときわっこの“こ” 心と体をきたえる子

3学期に入りチャレンジランキング長縄8の字跳びが各クラスで盛り上がっています。業間・昼休みはもちろん下校前の数分を利用して練習しています。見るたびに回す縄がどんどん速くなり、かけ声も大きくなっています。運動場から子どもたちの元気な声が聞こえてくるのはとてもうれしいことです。こうした取組を通じてクラスの団結が強まり、目標に向かってがんばりぬく心と体が育ってほしいと思います。



学校の様子㉑ 学校保健委員会

2/7(木)にやまもと医院の山本裕子先生、総社西中学校生徒指導主事 西浪聰郎先生を講師にPTAの役員(学級役員)の方、保健委員会(6年生)、教員が出席して学校保健委員会を開きました。まず、常盤小学校の現状について教員や保健委員会の6年生が発表した後、西浪先生からは「中学校生活と生活習慣」と題して①中学生の一日の生活②学習習慣③メディアとのつきあい方について詳しくお話ししていただきました。山本先生からは、総括として、メディアとの上手なつきあい方と早寝・早起き・朝ご飯の大切さについてお話ししていただき、人間は24時間よりも長いリズムを刻んでいるが、地球のリズムとのずれを朝の光を浴びることによって生体時計が働き、調整していることを学びました。また、脳の前頭前野の部分を活性化することが脳の働きを促進することも教えていただきました。せっかく学んだことなのでみんなで実践に移していきたいと思います。

学校の様子㉒ 6年生へ 中村生徒指導サポーターさんからのお話

今まで長年にわたっていろいろな子どもたちに接してこられた生徒指導サポーターの中村さんから滋賀県大津市であったいじめの話をお聞かせいただきました。自分には関係のない遠いところで起きたことではなく、自分たちにも起こりうることであること、はじめは些細なことでも長く続くと気づかないうちにエスカレートし、大切な友だちの命を奪うことに繋がることなど大切なことを学びました。6年生はとても真剣なまなざしで聞き入っていました。これから先、子どもたちが自他ともの命を大切に、しあわせな日々を過ごすことを心から願っています。



学校の様子㉓ 学びの伝承

3年生の子どもたちが民話の会“うぐいすの会”の方々から読み聞かせしていただいた民話を今度は自分たちが語り手として1年生に読み聞かせしました。緊張しながらも動作をいれながらとても聞き取りやすい声の大きさやテンポで話すことができました。ゲストとして来られていたうぐいすの会の方がうちの会にスカウトしたいと言われていました。

